

災害事例 (不休業1)		災害発生前にリスクアセスメントの実施	有り
年月日(曜日)時刻:場所		2022年2月18日(金) 11時15分	プラント内
職種:年齢:経験		作業員	46才:23年
発災時の作業内容		チェーンブロックを用いてリアクターボトム伸縮管(80kg)を拔出していた。被災者が手で直接伸縮管を押していた際に、伸縮管が下部フランジから抜けて傾き、伸縮管プレートのフランジ部との間に左手をはさまれた。	
傷病名:部位:程度		骨折	左手中指:不休業
事故の型:起因物		はさまれ、巻き込まれ	伸縮管
原因	不安全な状態	<ul style="list-style-type: none"> 作業場所が狭く体を逃がすスペースがなかった。 伸縮管を並行に抜き出すためのチェーンブロックを掛ける場所がなかった。 	
	不安全な行動	<ul style="list-style-type: none"> チェーンブロックで吊っていた伸縮管に直接手を触れていた。 	
	安全管理上の欠陥	<ul style="list-style-type: none"> 作業依頼書に伸縮管を抜き出す方法の記載がなかった。 重量物取り扱い時の挟まれに対するリスクの洗い出しができていなかった。 	
再発防止対策		<ul style="list-style-type: none"> 並行に抜き出せる位置に吊りピースを増設する。 チェーンブロックやロープを使い作業員が直接手を触れない方法に変更する。 作業依頼書に作業手順を記載する。 	
再発防止対策に基づくリスクアセスメントの実施			無し
			